

## 多血小板血漿療法についての同意書

### 治療の概要

患者さんご自身から採血した血液を遠心分離して血清成分のみを取り出し、さらにこれを遠心分離し PRP（多血小板血漿）を作製します。そこへ bFGF（塩基性線維芽細胞増殖因子：薬剤名フィブラスト）を  $10\mu\text{g}$ - $20\mu\text{g}$  添加します。このように作製した PRPF を皮下に注入します。PRPF は生理的な反応により主に脂肪に置き換わりま

\*bFGF（塩基性線維芽細胞増殖因子：薬剤名フィブラスト）について

この薬剤はバイオ技術により科研製薬が開発したもので、マクロファージという創傷治癒に不可欠な細胞が生体内で産生する成長因子と同じものです。本来は皮膚潰瘍の治療薬ですが、これを PRP に微量に加えることで安全かつ適切なボリュームを獲得出来る方法を行っています。当クリニックは、厚生労働省の「再生医療等安全確保法」に認可を受けている施設です（施設番号 FC6170001）。

### 効果の持続について

ボリューム獲得の効果は約 1 ヶ月で完成し、その後の変化はありませんのでご安心ください。肌の水分量やキメの改善は 8 ヶ月目頃より現れ、その効果は平均 4 年ほど持続します（年齢・環境により個人差はあります）。同一部位への追加注入は約 3 か月、別の部位への注入は 1 ヶ月以上の間隔をあけて行います。

### 治療を受けてはいけない方

悪性疾患のある方、妊娠中の方など。

### リスクについて

**皮下出血や腫れ**：個人差がありますが、概ね 1 週間程度で改善します。

予想よりもボリュームが出来すぎる（組織の過剰再生）：PRP の注入量が多すぎた場合は注入後 1 ヶ月以内にステロイドの注射で減量できます。

\* 注入部位近傍をもんだり、ぶついたり、強い刺激の生じる行為や施術は過剰なボリュームを形成する恐れがありますので避けてください。

\* PRP 治療後に「しこりが生じた」「発赤や痛みが繰り返す」などの事例が報告されています。これは bFGF が過量の場合や、短期間で繰り返し同じ場所に注入する場合に多く発生しています。当クリニックのプロトコールでこのような事例はありません。

\* 安全に良好な結果を得るためにも、指定再診日や注意事項を厳守してください。

私は、これから受ける多血小板血漿注入療法について、主治医から上記説明書に基づいた説明を受け、その内容・効果・副作用を理解した上で、本治療を受けることに同意し、以下に署名致します。

年 月 日

署名